

●国道118号【若松西バイパス】

会津若松建設事務所道路課
TEL0242-29-5440

【事業概要】

・国道118号(若松西バイパス)は、広域的には、県土の骨格となる6本の連携軸の会津軸を形成し、近隣県と連携することで東日本大震災からの復興を強力に支援するとともに、会津若松市においては、中心市街地部の交通混雑の緩和、「会津若松IC」への連絡強化や、緊急輸送道路第一次確保路線としての機能を担うことで、都市内交通の安全かつ円滑化に寄与することを目的としています。

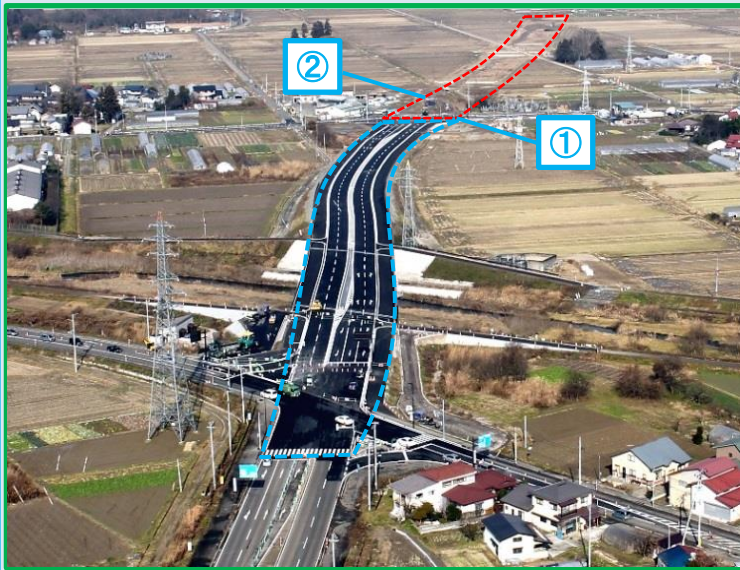
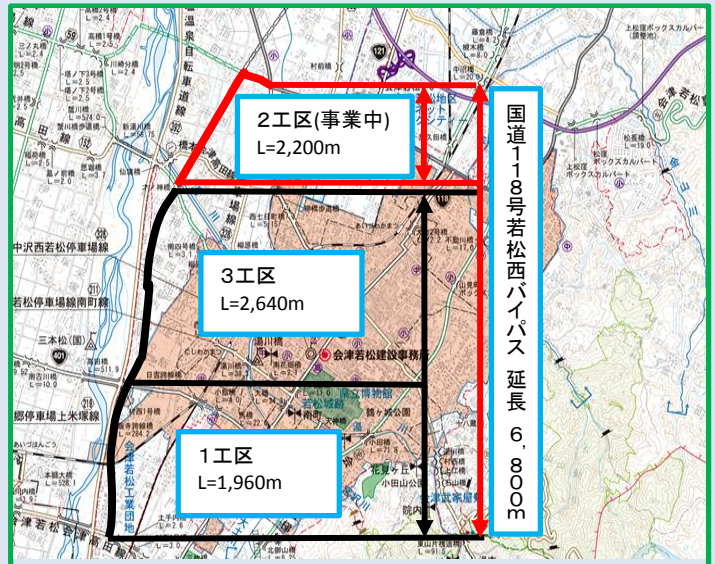
- ・事業着手：昭和63年度
- ・事業完了：平成31年度(予定)
- ・計画内容：改良工 L=6,800m W=13.0m(25.0)m

【平成30年度の事業概要】

舗装工 L=1,600m、交差点改良工 L=100m、市道付替工 L=250m

【現場のポイント】

平成28年12月26日、県道 会津若松三島線から、県道 橋本会津高田線間が部分供用し、残る区間は約1.7kmです。早期供用に向け、今後の工事においても、地域の土地利用や通学路としての利用状況等に配慮し、安全・安心・確実な工事を行います。



② 7月末現在



現在は、全体工事区間(L=6,800m)のうち、2工区の舗装工及び交差点改良工及び市道付替工を施工中です。

